

## 院長メッセージ

～ 患者・組合員のみなさまへ ～

全国的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、鹿児島県においても7月以降、クラスター（感染者の集団）発生が断続的に発生しており、現時点では収束の見通しもつかない状況です。患者・組合員のみなさまも不安で心配な毎日をお過ごしのことと思います。

当院は、患者・組合員のみなさまが安心して受診いただけるよう感染防止の環境整備や予防対策に取り組んでおります。健康管理のことや日々の生活面での心配事やお困りごとがございましたら、当院へご相談下さい。

私たちの力だけですべてのことが解決できるとは限りませんが、行政をはじめ、他の地域医療機関や介護福祉施設等とも連携・協力をはかりながら、みなさまの心配事やお困りごとの解決に向けて取り組んで参ります。

診療面では、感染防止の観点から、慢性疾患等で当院を定期受診されており体調が安定されている方へは、電話再診（電話による診療）も行っておりますので、ご相談下さい。

私たちは、鹿児島市南部地域の救急医療を守る医療機関の一つとして引き続き役割を發揮するとともに、地域の患者・組合員のみなさまのお気持ちに寄り添い、健康づくり・まちづくりに取り組んで参ります。

しばらくは暑い日々が続きますが、体調面にはくれぐれもご留意いただきますようお願い申し上げます。

2020年9月1日

総合病院 鹿児島生協病院

院長 樋之口 洋一